

「与謝野町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画（素案）」

に係る意見募集結果

1 意見募集期間

令和6年1月25日（木曜日）から令和6年2月15日（木曜日）まで

2 意見募集の結果

延べ件数 5 件

意見提出者数 1 名

3 御意見の要旨とそれに対する考え方

項目	御意見の要旨	考え方
全般	<p>広報よさの お知らせ版 no.333 で募集されている意見募集（3種類）のPDF資料のうち上記だけが「素案」であるのは何故ですか？「素案」のほうが「案」よりも初期的なもので検討する時間が長いということでしょうか？</p> <p>意見提出締め切りが2月15日ですが、計画実施開始が4月1日であるとすれば、約50日間が検討に十分な時間であるとは考え難いです。</p>	<p>今回福祉課より2つの計画についてパブリックコメントを求めています。</p> <p>第7期障害者基本計画については、（案）とし、高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画については、（素案）としています。</p> <p>パブコメ中の高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画は、「第3編 介護保険事業費等の見込み」以降が国の指針等を踏まえ最終精査中のため未記載であり、（素案）としています。</p> <p>また、国が示す指針等を踏まえ、これまでから町内福祉事業所ヒアリング、計画策定委員会での検討をしており、第9期目ということもあり短期間での検討ではないことをご理解ください。</p>
全般	<p>公表されている8期の計画は113ページありますが、その中にあるイラストがなくても計画について理解することはできます。このイラストを掲載することが雇用対策の意味があるとしても、今後の「計画書」においては検討を求めます。</p> <p>9期の「素案」は87ページであり、今後内容が増えるとしても、レイアウトについて</p>	<p>イラストの使用については、ご意見が分かれるところと考えます。</p> <p>ご意見としてたまり、レイアウトのことなども含めて次回の計画策定委員会でも検討をしていただきます。</p> <p>計画（素案）（案）について、パブリックコメント期間終了以降も</p>

	<p>は工夫し計画書として読みやすいものであることを求めます。</p> <p>さらに「素案」と「計画」を同時に閲覧できることを求めます。議論のプロセスを知ることが「計画」への理解を深めることだと思われるため。</p>	<p>閲覧可能とする予定はありません。</p>												
<p>P10 2-1 人口・世帯の現状と動向 (2) 将来人口</p>	<p>将来人口として、「年齢区分別人口」の令和6年から8年の予測がなされていないということです。</p> <p>たとえば65歳以上のグループとそれ以下のグループは全く別物として存在し生活しているのでしょうか。</p> <p>社会全体のことを考えずに福祉・教育の問題を考えることにどれほどの実効性があるのでしょうか。計画の拠って立つ数値があげられていないということは計画が非合理的・非科学的なものであることをしめしており、説得力に欠けるのではないのでしょうか。</p>	<p>第1編 第2章 2-1 (2) 将来人口で、令和6年度から8年度の「年齢区分別人口及び高齢化率の見通し」を掲載していますが、貴重なご意見としてお受けします。</p>												
<p>P29 2-6 計画課題 (1) 複雑化・複合化した生活課題に包括的に対応する体制づくり</p>	<p>8期計画の課題として、「複雑化・複合化した生活課題に包括的に対応する体制づくり」の項目の中に「地域包括支援センターの周知とともに、様々な支援ニーズに対応するための機能強化が課題」とあります。</p> <p>「周知」という言葉が「多くの人々に広く知らせること」であるとすれば、誰がどのような形で知らせるのか、またどうすれば知ることができるのかをどのようにして知ることができるのか、について理解することが難しい、と感じています。</p> <p>つまり、自分自身が支援の対象であるのかどうか、どのようにして知ることができるのでしょうか。</p> <p>その手がかりとなる啓蒙活動を求めます。</p>	<p>貴重なご意見をお聞かせいただきありがとうございます。</p> <p>この度の計画策定業務に留まらず、福祉施策の推進のために引き続き努めてまいります。</p>												
<p>第2編 基本施策の推進 (サービス見込数)</p>	<p>見込み数に対する疑問</p> <p>・ <u>ふれあいサロン登録者数</u></p> <p>8期の計画によれば</p> <table border="0"> <tr> <td>令和3年(2021)見込み</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td>令和4年(2022)見込み</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>令和5年(2023)見込み</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>実際には(R3)</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td>実際には(R4)</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>実際には(R5)</td> <td>180</td> </tr> </table>	令和3年(2021)見込み	280	令和4年(2022)見込み	290	令和5年(2023)見込み	300	実際には(R3)	206	実際には(R4)	190	実際には(R5)	180	<p>第8期はコロナ禍でもあり、各項目の人数は個別の理解、例外的な判断が必要と考えています。</p> <p>関係者の方からのご意見を踏まえて、計画策定に反映をしています。</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p>
令和3年(2021)見込み	280													
令和4年(2022)見込み	290													
令和5年(2023)見込み	300													
実際には(R3)	206													
実際には(R4)	190													
実際には(R5)	180													

	<p>9期の素案に表示 令和6年見込み 250 令和7年見込み 260 令和8年見込み 270 見込み数は毎年増加、実際は減。 にもかかわらず、9期案の予想は増。 その根拠は？ ・老人クラブ会員数</p> <p>8期の計画 令和3年 1900 令和4年 1900 令和5年 1900 実際(R3) 1720 実際(R4) 1488 実際(R5) 1380 令和6年見込み 1380 令和7年見込み 1380 令和8年見込み 1380 この見込みの背景となる施策があるのか。 ・認知症カフェ参加者</p> <p>8期の計画による見込み 令和3年 2100 令和4年 2300 令和5年 2400 実際(R3) 488 実際(R4) 766 実際(R5) 1237 令和6年見込み 1800 令和7年見込み 2000 令和8年見込み 2100 順調に増加。</p> <p>これらの数字は何を意味するのかの分析はなされていない。社会全体で福祉・介護を考えるのであれば、この件を検討することは意味があるのではないか。</p>	
--	--	--